

事業内容	実施目標（指標）	実施状況
<b>【基本目標1】医療や介護が必要になっても、可能な限り在宅で生活できる体制づくり</b>		
1 医療・介護の連携強化 (1)在宅医療・介護連携推進事業の推進	丸亀市在宅医療介護連携支援センターによる医療・介護連携に関する相談支援の推進 医療介護連携クラウドシステム(まんてネット)の活用推進(まんてネットの部屋の開設数:280部屋)  医療・介護関係者への研修の充実と市民への普及啓発(多職種研修会の実施:8回)	丸亀市医師会、綾歌地区医師会内に在宅医療介護連携支援センターを設置し推進 システム登録数:ID登録者数 新規 23人 延 651人 まんてネットの部屋の開設数 新規 12人 延 259人 多職種研修会の実施:6回、地域への出前講座:0回
<b>【基本目標2】支援を要する高齢者を支える体制づくり</b>		
1 要支援者や一人暮らし高齢者等を支えるサービスの充実 (1)介護予防・生活支援サービス事業の充実	緩和基準型の訪問サービスの充実と利用促進(サービス利用者:30人)	登録9人うち9人利用中(シルバー人材センター)
2 高齢者を支える地域の体制づくり  (1)地域の支え合いづくり  (2)地域のネットワークづくり (3)地域ケア会議の推進 (4)高齢者の移動支援	生活支援体制整備事業の推進(生活支援CD:7人、協議体:10ヶ所、助け合い事業実施:7ヶ所)  地域関係者とのネットワークの強化及び見守り体制の充実 地域ケア会議の推進(個別会議:15回、その他会議:3回) 高齢者の移動手段確保事業の実施(7コミュニティ)	9か所で話し合い活動メンバーによる話し合いの場を開催。連絡会を開催し、新たなコーディネーターや協議体の設置に向けて協議していく  ブランチ連絡会の開催:4回 個別会議(自立支援型):8事例5回(困難事例):10事例10回 高齢者の移動手段確保事業:7コミュニティで実施
<b>【基本目標3】認知症の人が自分らしく生活できる地域づくり</b>		
1 認知症施策の推進 (1)認知症に関する普及・啓発の推進 (2)早期に対応・支援できる体制づくり (3)認知症高齢者・家族への支援体制の整備 (4)認知症の人々を支える地域づくり	認知症に関する各種講座の実施(小学校:15校、中学校:5校) 認知症の早期発見・対応への取組み強化(認知症初期集中支援チーム対応件数:45件) 認知症の家族を支援する体制整備(介護支援講座:6回) 認知症の人やその家族が集える場所づくり(認知症カフェ:15ヶ所) 認知症サポーター養成の推進(認知症サポーター数(累計):14,500人) シルバー交番員(上級サポーター)の養成と活動体制の構築 認知症SOSネットワークの推進	キッズサポーター養成講座:14校(1,071人) ジュニアサポーター養成講座:5校(1,023人) 初期集中対応件数:43件 認知症の人を介護する家族のための講座:5回(参加者:52人) にじいろカフェ:15か所(69回開催 参加者:569人) 認知症サポーター数(累計):15,454人 活動の手引きの作成による活動体制の構築 認知症等見守り・SOSネットワーク会議の開催:0回
2 権利擁護の推進 (1)権利擁護の地域連携ネットワークの構築 (2)成年後見の担い手の確保  (4)高齢者虐待の防止	相談体制の強化、中核機関を中心とした地域連携ネットワークの構築(受任調整件数7件) 市民後見人の活動支援(市民後見人候補者数:25人、市民後見人:6人)  市民・事業所等への啓発の推進(研修会:3回)	受任調整件数 7件 市民後見人候補者数:29人 市民後見人:6人  高齢者虐待防止等実務者会議の開催:2回
<b>【基本目標4】地域づくりと連携した介護予防・健康づくりの推進</b>		
1 介護予防・健康づくりの充実  (1)一般介護予防事業の充実  (2)住民主体の通い場の充実	介護予防についての普及啓発(運動教室開催回数:400回)  介護予防と居場所づくりの推進(長生き体操実施場所:65ヶ所)	市内3センター及び各コミュニティ等20ヶ所で305回実施。 高齢者や介護者等に健診等の情報提供、出前講座での周知及びケーブルテレビ放映において健康課情報を掲載・オリジナル体操を公式YouTubeにアップ いきいき健口教室:12回(参加者:39人) 出張健口講座:7回(参加者:58人)  市内51ヶ所(内11ヶ所休止)地域の身近な場所での居場所づくりに向けて推進